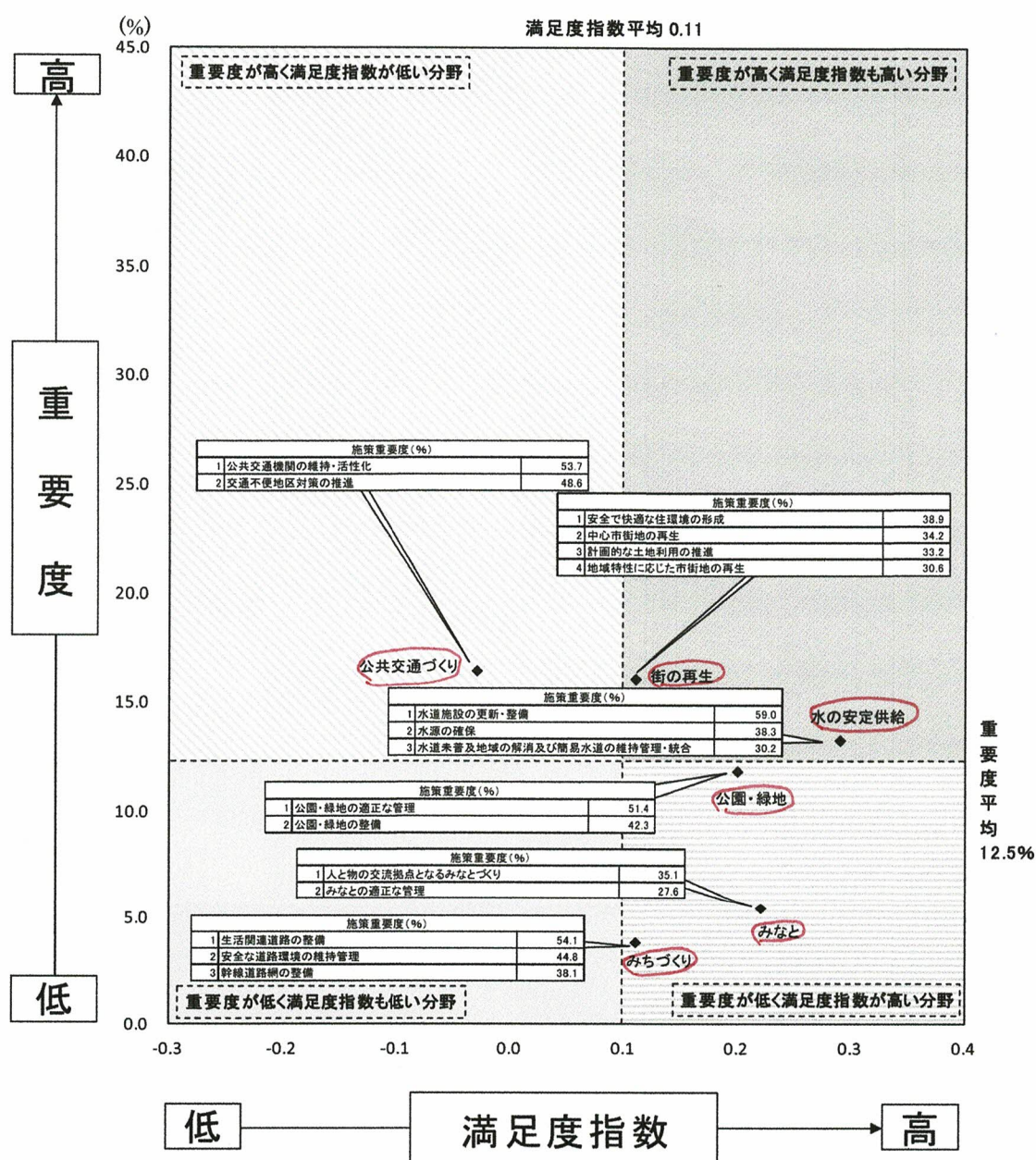


(7)『快適な生活と交流を支えるまち』について

- ・政策別の重要度については、「公共交通づくり」(16.4%)が最も高く、次いで「街の再生」(16.0%)、「水の安定供給」(13.2%)、「公園・緑地」(11.8%)、「みなと」(5.4%)、「みちづくり」(3.8%)の順となっている。(図3-108)
- ・施策別の重要度については、「公共交通機関の維持・活性化」(53.7%)、「安全で快適な住環境の形成」(38.9%)、「水道施設の更新・整備」(59.0%)、「公園・緑地の適正な管理」(51.4%)、「人と物の交流拠点となるみなとづくり」(35.1%)、「生活関連道路の整備」(54.1%)、がそれぞれの政策において最も高くなっている。(図3-109)
- ・満足度については、「水の安定供給」(35.7%)が最も高く、次いで「公園・緑地」(34.1%)が高くなっている。満足度指数は「水の安定供給」(0.29)が最も高く、次いで「みなと」(0.22)が高くなっている。(図3-110)
- ・重要度と満足度指数の関係をみると、「重要度が高く満足度指数が低い分野」には「公共交通づくり」が該当している状況である。(図3-107)

① 重要度と満足度指数の関係

図3-107



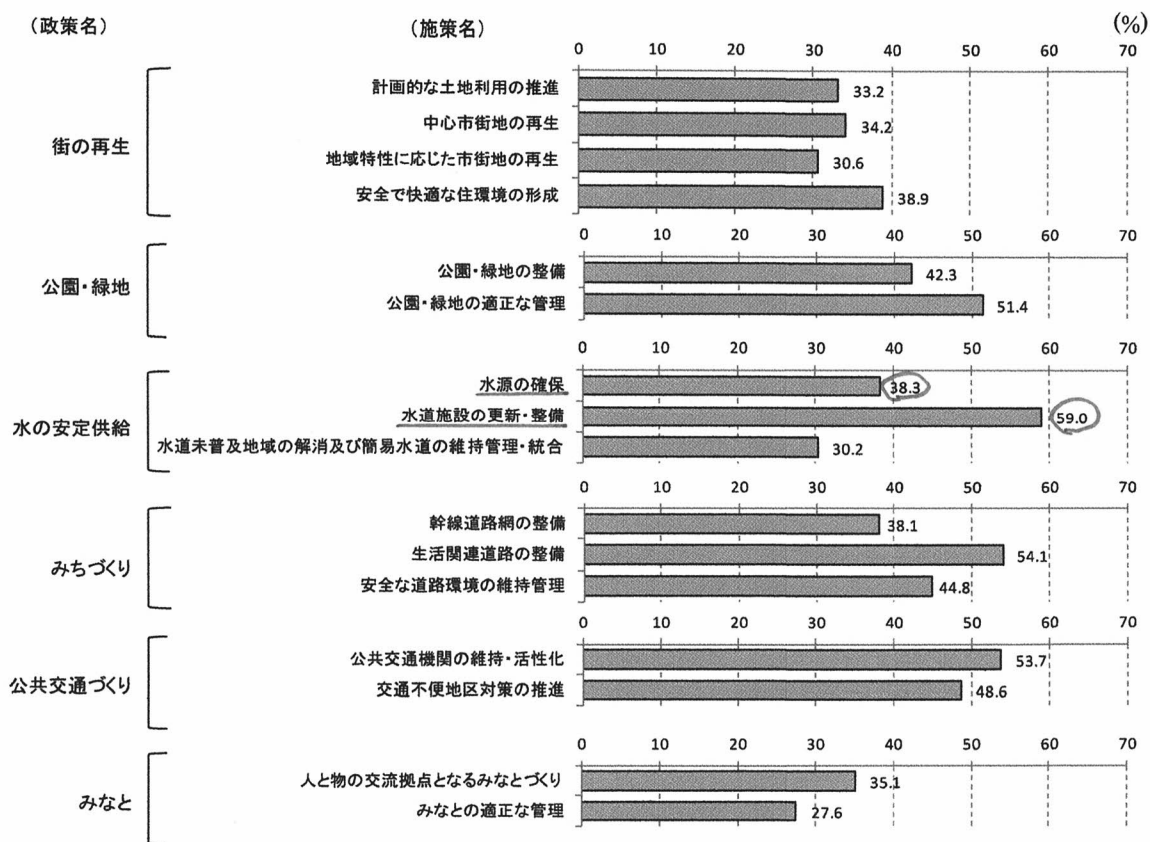
② 重要度(政策)

図 3-108



③ 重要度(施策)

図 3-109



※政策内における施策の重要度を表したものを。

④ 満足度(政策)

図 3-110

